


たてもものクイズ

この建物は、 (ヒント：人名) の弟
 である西郷従道が明治10年代に、東京に建て
 たものです。この洋館は主にお客さんを迎え
 るために建てられ、普段の生活用には和風の
 家が建てられました。

○に
 文字を入れて
 みよう



はみだしコラム

この入れ物は、チェインパーポットと
 言います。西郷邸1階の寝室、ベッドの横
 にあるのですが、何だと思いませんか？



実は「あまる」なのです。チェインパーポットはヨーロッ
 パで広く使われていましたが、日本人にはあまりなじみ
 がありませんでした。そのため、福沢諭吉がヨーロッパを
 巡行した時、このきれいな入れ物を見て宝物を入れる
 容器だと思い、持ってきた大事な仏像を入れて
 いたという話も残っています。



明治村 錦絵れきし探偵団



西郷邸
 東京 明治10(1877)年代

従道コース



おいどんの家では
 案内ガイドがあるでござす。
 案内ガイドに頼むと
 最後の特別問題が
 解けるでござす！



錦絵とは、多くの色を使った浮世絵のことで、江戸時代
 中期に発生した。明治時代に入ると使われる色の種類も
 急に豊富になり、テーマもより多様性のあるものが選ばれる
 ようになって行きました。

平成19年度
 文化庁芸術地点
 形成事業



「寶鏡舞踏の略圖」楊州周延 画

明治時代、西郷從道邸のような洋館が建てられたり、この錦絵にあるように、洋服や社交ダンスなど西洋の文化が取り入れられました。

Q1

それはなぜだろう？
その理由としてあてはまらないものを1つ選んでね！

- ① そうすることで、近代的な国になることを目指したから。
- ② 有名な占い師さんがそう言ったから。
- ③ 西洋の国々に、日本が対等な力を持っていると認めとめてもらいたかったら。



Q2

西郷從道邸1階にあるイスの中で、足の部分に動物の体の一部がデザインされているものがあるよ。
下の3つのうち、どれだろう？



ヒント

イスの脚の先っぽを見よう。
何の動物かわかるかな？

1



鹿鳴館の桜詩絵小椅子

2



赤坂離宮の肘掛椅子

3



宮中の肘掛椅子

特別問題

西郷從道邸2階には部屋をあたためる暖炉があるよ。なにでできているかな？



- ① コンクリート
- ② 木材
- ③ やきもの(陶器)

何か描かれているかも見よう！



壁紙ガイドに
参加すると
解けるよ！